



たましゅうこ 玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和2年度 玉村小学校
学校だより 第25号
2020年11月2日発行

1年生学習参観 ありがとうございます 26～27日

■1年生の学習参観期間は2日間でした。入学して初めて見る授業の様子をじっくりと参観して下さいと思います。新型コロナ対策で人数や来校時間を制限した中での学習参観でしたが、ご理解ご協力くださりありがとうございました。春のスタートこそ遅れましたが1年生の子ども達も着実に成長しています。家庭での姿とは違うしっかりと学習する様子に感じるものは多々あったかと…。後半の更なる成長へのご支援よろしくお願ひします。学習参観期間も今週は3年生です。



算数の授業

2年生遠足「ぐんまこどもの国」27日



手作り紙皿フリスビー遊び
お楽しみお弁当タイム

★2年生の遠足は、定番の太田市にある「ぐんまこどもの国」に行ってきました。例年ならば、管内に入って、施設見学を体験できるのですが、新型コロナ対策でそこはできなく残念でした。でも、紙皿フリスビーづくりはできて良かったですね。天気も良くて広い芝生の広場でフリスビーで遊んだり、たくさんのアスレチック遊具、冒険砦などで遊んだりできました。また、楽しいお弁当タイムは美味しい手作り弁当を満喫していたようです。学校日記にもそんな遊んでいる様子等をアップしてありますのでご覧ください。



1組記念写真



2組記念写真

3年生総合学習 稲刈りを実施しました 27日



上手に刈っていますね

待望の「稲刈り」を行いました。子ども達は「稲刈りガマ」を使ってザックザックと根元から稲を刈っていきます。田んぼの半分以上は、羽鳥さんが事前にコンバインで刈ってくれたので、子ども達の手刈りはスムーズにできました。一通り刈り終えてからは、脱穀をするために刈った稲をコンバインにみんなて運びました。稲の束がコンバインに吸い込まれて、籾のない稲わらが出てくるのもほとんどの子が初めて見る光景でしたね。コンバインの運転席にも乗せてもらいました。「おにぎり集会」はどんなふうに行うかはこれから相談していきます。羽鳥さん、お手伝い下さった保護者の皆さん、ありがとうございます。3年生の子ども達も頑張りました。



刈った稲をコンバインで脱穀

体育集会 持久走練習開始 28日



高学年は外回り

★今月後半の持久走大会に向けて体育集会も持久走練習に変わりました。走るときでさえも「密」にならないように間隔を空けて走ります。マスクはしていないので前後の間隔を特に配慮をしています。これから、休み時間などでも持久走の練習が始まります。大事なことは規則正しい生活をして体調管理をすることです。「走ること」と「健康維持」の両方を頑張りました。

6年生学習参観 ありがとうございました 28～30日



2組理科の授業

□新型コロナ対応で、こんな時期になるまで、最上級生となった子ども達の成長した様子をなかなか見ていただくことができませんでした。今回の学習参観期間で、授業こそ限られた状況でしたが、最上級生として子ども達の学習に向かう姿を確かめていただけたかと思います。体も成長し教室が狭く

感じたのではないのでしょうか。「持久走大会」では最上級生としての頑張りをを見せてくれると期待しています。皆さんの盛大な声援をお願いします。



1組体育の授業

★★ 全校朝礼「目的」と「手段」を明確に 30日 ★★

★『「目指すこと(目的や目標)」があれば「何をすべきか(手段)」が明らかになります。

それぞれに自分自身が決めて実行することが大事です(大筋)』と話しました。内容全体は、ホームページの学校日記に掲載してありますので、そちらをご覧ください。「目的」と「手段」はセットです。双方向に働き合って、意味成すものだと思います。小さなセットにして、繰り返し繰り返し積み重ねる場合もあるでしょうし、ものすごく大きなセッ



トであれば「夢」や「将来」につながるものもあるでしょう。子ども達にとっては、自分の目の前にある学習や運動、様々な活動で実践できればまずはOK。この積み重ねが今後の生活に生きていくと思います。家庭でも、「目的と手段」を振り返ってみてください。話の後は「虫の絵」の表彰をしました。

もともと 4年生総合 福祉学習「車イス体験」 30日 もともと



1組 皆さんに挨拶

◆今年は新型コロナ対応でできるだけ広い環境の体育館で実施しました。毎年のことですが社会福祉協議会と同ボランティアさんが、丁寧に指導して下さいました。ありがとうございました。車イスの仕組みや組立方、操作の仕方の説明とともに、段差や障害物などの対処の仕方など、車イスを操作する子と乗る子がペアになっ

て実体験をしました。最近ではパラリンピックの情報が多々流れてきます。特別製の車イスに乗って多くの障害のある人たちが色々なスポーツで頑張っています。「福祉」に関わる違った視点で意識できると嬉しいです。



2組 実体験スタート

中部教育事務所「地域連携のための学校訪問」 30日

★県教委中部教育事務所の生涯学習次長さん、社会教育主事さん(町教委も)が来校し、本校で実践している地域連携活動について懇談をしました。はじめに、4年生の車イス体験の様子を参観し、地域の社会福祉協議会との連携した総合的な学習の時間の様子を確認いただきました。その



体験学習の参観

他、多くの地域人材が玉小の教育活動に参入している状況を説明。この週で言えば3年生の稲刈りもそうです。今や、地域の教育力をお借りして学校の教育活動を充実させているという所もたくさんあります。学校にとってはなくてはならない大事なものなんですね。県や町がそんな教育活動の場を一層後押しして盛り上げてくれれば心強いところです。

こうちょうのひとりごと

■先日人間ドックに行ってきました。長年受診していた病院が新型コロナで受入停止だったので、違う病院で受診してきました。「所変われば…」ではありませんが、今回の病院は手際がよく非常にスムーズだったことに関心したのと、医師の事後指導があり、的確な指示を受けたことにもまた関心させられました。病院が違うだけでもこんなに変わるものなのだと再考させられました。さて学校は…。